



# かかわ看護だより 109

令和2年4月20日

令和2年4月1日現在 会員数

6,993名

- 保健師 191名
- 助産師 264名
- 看護師 6,355名
- 准看護師 183名

(公社)香川県看護協会 〒769-0102 高松市国分寺町国分152-4

TEL : 087-864-9070 FAX : 087-864-9071

<https://kagawa-kango.com>

発行責任者／安藤 幸代



綾川町生子山公園

## 《目 次》

定時総会の開催にあたって	2
令和2年度定時総会プログラム	2
令和2年度定時総会資料	3~8
職能委員会活動報告	9
第36回香川県看護学会開催	10~11
支部活動報告	12
令和元年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルを受講して	13
令和元年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会を受講して	13
看護職のワーク・ライフ・バランス推進フォローアップ・ワークショップ	13
受賞者のご紹介	14
看護管理者研修会を受講して	14
べき地診療所シリーズ	14
令和2年度5月~9月の研修	15
理事会報告／お知らせ	16



# 定時総会の開催にあたって

公益社団法人 香川県看護協会

会長 安藤 幸代

花の香りを嗅ぎながら、春の訪れを感じています。

いつも看護協会活動にご支援ご協力を賜り感謝申しあげます。

令和元年度末からの新型コロナウィルス感染症については国内初めての小中高校一斉休校など未曾有の事態に感染症の脅威を感じています。2～3月は年度のまとめとして、いろいろな事業報告や発表会、講演会など計画しておりましたが、残念ながら多くが中止となりました。皆様とともに感染防止対策を遂行し1日も早い収束を願うばかりです。

さて、令和元年度の重点課題の取組みは3月までは概ね順調に進捗し、支部活動も支部役員を中心に活発な活動が実施されました。その地域その地域で特色ある活動がされ、多職種や一般住民の方々を巻き込んで交流会が進みました。「看護職の県内就業と定着推進」を目標とした活動の中で取り組んだ、新人看護職離職率の改善は、離職率7.2%と昨年調査より大きく改善しました。教育部会の方々と看護代表者会議で、お互いの課題を協議し今後の方策を検討できました。「看護職能団体の政策力強化のための入会促進事業」は、協会員数が77名増加し、入会率は45.9%（目標46%）と目標達成まであと少しでした。今後とも皆さま方のお力添えをよろしくお願いします。

令和2年度は、4つの重点課題を掲げ13の重点事業を進めていきたいと考えています。総会で活発なご意見をいただき実施するべきですが、下記のように縮小して実施することにしました。さらに、本年「第51回日本看護学会－ヘルスプロモーション－学術集会」を開催致します。テーマは「瀬戸内かがわから発信する新しい時代の新しい看護～看護三機能による地域共生社会の創造～」です。うどん県それだけではない香川県らしさをお届けしたいと考えています。

最後に、ナイチンゲール生誕200年、看護の日・看護週間制定30周年、看護が活躍する年です。日本看護協会と看護連盟と一緒にNursing Nowキャンペーンを繰り広げます。皆様のご参加をよろしくお願いします。

## 令和2年度定時総会 プログラム

月 日 令和2年6月21日(日) 13:30～14:30

場 所 公益社団法人香川県看護協会看護研修センター 3階大ホール

日 程

13:00	開場	14:15	第二号議案 令和2年度改選役員及び推薦委員、令和3年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について
13:25	オリエンテーション		
13:30	開会 物故会員への黙とう 会長挨拶	14:20	選挙結果の発表 次年度選挙管理委員の指名 旧役員・旧推薦委員あいさつ
13:45	議長団選出 議事録署名人決定		閉会
13:55	報告事項1 2019年度事業報告	14:30	(職能合同交流集会中止)
14:00	第一号議案 2019年度決算報告（案）及び監査報告		
14:05	報告事項2 令和2年度重点事業並びに事業計画		
14:10	報告事項3 令和2年度資金収支予算及び収支予算		

# 令和2年度定時総会資料

## 第二号議案 令和2年度改選役員候補者

### 副会長候補者（定数1名）

氏名	富山 清江	職種	看護師
協会活動歴	・監事 ・認定看護管理者教育運営委員 他		
勤務先	香川大学医学部附属病院		
抱負	この度、推薦頂き身の引き締まる思いです。看護の価値を理解し看護力を発揮することが一人ひとりの幸福感に繋がります。支え繋がる魅力的な働きやすい環境つくりを皆様と共に実践できるよう努めさせて頂きます。		

### 理事候補者（定数1名）

氏名	森 寿々子	職種	保健師
協会活動歴	・社会経済福祉委員		
勤務先	前高松市保健所		
抱負	医療の進歩や日々の社会情勢の変化で、看護を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。そのような中で、専門職である皆様が元気でいきいきと仕事ができるように協会活動に貢献したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。		

### 助産師職能理事（定数1名）

氏名	竹内美由紀	職種	助産師
協会活動歴	・思春期ピアカウンセリング検討小委員 ・選挙管理委員 他		
勤務先	香川県立保健医療大学		
抱負	少子化社会の中で、周産期医療をめぐる環境は変化しています。母子の健康な生活の実現に向け、会員の皆様とともに、助産ケア体制の整備と実践能力向上に取り組んでまいります。よろしくお願ひいたします。		

### 看護師職能理事（定数1名）

氏名	熊野 知恵	職種	看護師
協会活動歴	・看護師職能I委員		
勤務先	高松市立みんなの病院		
抱負	地域包括ケアシステム、現任教育、WLBと変わりゆく時代の様々な課題に、看護の可能性を感じられるよう、協会活動に貢献したいと思います。至らない部分があるとは思いますが、どうぞ、よろしくお願ひいたします。		

### 支部理事候補者（定数5名）

氏名	中西 由美	職種	看護師
協会活動歴			
勤務先	さぬき市民病院		
抱負	この度、第1支部理事として推薦を頂きました。地域完結型医療へと進む中、社会の期待に応え、看護職がいきいきと働き続けられるよう皆様と、香川県看護協会の目標に沿った活動に貢献して参りたい考えています。		

氏名	原瀬美千代	職種	看護師
協会活動歴	・第3支部理事 ・社会経済福祉委員 ・広報出版委員		
勤務先	屋島総合病院		
抱負	2025年問題を目前に私たち看護職は、全世代型の地域包括ケアシステム構築に向け、より柔軟に対応できる連携が求められています。香川県看護協会のビジョンに基づき、活発な支部活動が展開できるように努力して参りますので、ご指導よろしくお願ひいたします。		

氏名	池内眞理子	職種	看護師
協会活動歴	・第4支部理事 ・教育委員 ・認定看護管理者教育企画運営委員 他		
勤務先	回生病院		
抱負	この度、第4支部理事として推薦を頂きました。令和2年度も香川県看護協会重点事業の方針に則り地域包括ケアにおける看護の機能強化が図られるよう会員の皆様のご協力を頂きながら支部地域での役割を果たしていきたいと考えています。よろしくお願ひします。		

氏名	井原 光枝	職種	看護師
協会活動歴			
勤務先	四国こどもとおとの医療センター		
抱負	この度、第6支部理事という大役を拝命することになりました四国こどもとおとの医療センターの井原でございます。皆様のご支援、ご助言をいただきながら地域での役割を果たして行く所存ですので宜しくお願ひいたします。		

氏名	森安 浩子	職種	看護師
協会活動歴	・第7支部理事 ・認定看護管理者教育委員		
勤務先	三豊総合病院		
抱負	この度、第7支部理事に推薦を頂きました。地域包括ケアにおける看護の機能強化を目指して、第7支部の地域の実情にあった取り組みを行っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。		

### 監事候補者（定数2名）

氏名	鳥山 宏美	職種	看護師
協会活動歴	・安全管理ネットワーク委員 ・認定看護管理者教育運営委員		
勤務先	香川県立中央病院		
抱負	少子高齢化の社会を迎える場での看護職の活躍が期待されています。様々な場で働いている看護職間の連携づくりや専門職として働き続けられるよう協会活動に貢献していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。		

氏名	山下 隆司	職種	税理士
協会活動歴	・監事		
勤務先	二見・岩村会計事務所		
抱負	公益社団法人への移行をお手伝いしたことが切っ掛けで監事に就任してから、早や5年が経ちました。3期6年の最後の年、香川県看護協会が公益法人として適正な事業活動を行えるよう尽力したいと思います。		

## 令和2年度推薦委員・令和3年度日本看護協会代議員・予備代議員の候補者一覧

令和2年3月7日現在

### 推薦委員候補者（定数6名・改選3名）

	職種	氏名	施設名
推薦委員 (3名)	助	窪田 純	高松赤十字病院
	看	下河 誠司	高松医療センター
	看	松崎 明美	三豊市立永康病院

### 令和3年度日本看護協会代議員・予備代議員の候補者

	職種	氏名	施設名
令和3年度 日本看護協会 代議員 (7名)	保	増田 純子	香川県小豆総合事務所
	助	竹内美由紀	香川県立保健医療大学
	看	井上 榮子	香川井下病院（香川井下病院訪問看護ステーション）
	看	熊野 知恵	高松市立みんなの病院
	看	富山 清江	香川大学医学部附属病院
	看	島山 宏美	香川県立中央病院
	准	平田 周子	おさか脳神経外科病院

	職種	氏名	施設名
令和3年度 日本看護協会 予備代議員 (8名)	保	香西真由美	高松市健康福祉局長寿福祉部
	保	田中 邦代	香川県看護協会
	助	梶原 志保	高松赤十字病院
	助	西桶久仁子	香川県立中央病院
	看	池下 愛子	三農総合病院
	看	岡田 諭子	香川県看護協会
	看	山西 育子	訪問看護ステーションなつめ
	准	竹口 優	まるがめ医療センター

※職名・職種及び五十音順

令和2年4月1日現在

### 令和2年度 事業計画（案）

#### ●事業計画は定款第4条の6つの事業に沿って掲載

- 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度改革への提言に関する事業
- 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- その他本会の目的を達成するために必要な事業

#### 1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

\*日本看護協会主催会議

事業内容	
1) 継続教育の充実に関する事業	*教育担当者会議
(1)看護研修計画の企画・実施・評価	・教育委員会の開催（年10回予定） ・広報：「研修計画冊子」「ホームページ」「メール案内」「かがわ看護だより」 ・質の高い看護人材を育成する教育・研修の企画 ・看護研修計画に沿った運営と実施 ・クリニカルラーラベル到達内容に沿った研修の評価 ・アンケートと振り返りによる研修評価
①2020年度看護研修計画の広報・実施・評価	・認定看護管理者教育運営委員会 (年4回以上) ・認定看護管理者教育課程ファーストレベルの開催（55名） ・認定看護管理者教育課程サードレベルの開催（約30名）
(2)認定看護管理者の育成【重3-1】	・新人看護師対象研修 ・新人助産師対象研修 ・新人保健師対象研修 ・新人看護職員指導者対象研修 （研修責任者・教育担当者・実地指導者）
(3)新人看護職員の育成【重3-1】	・保健師助産師看護師実習指導者講習会の開催（約40名）
(4)実習指導者の育成【重3-1】	・クリニカルラダー（DVD）研修会 ・JNAラダーの県内普及と推進
(5)看護の質保証の推進に関する事業【重3-3】	・安全管理ネットワーク委員会 (年6回) ・医療安全管理者養成研修（約40名） ・医療安全管理者フォローアップ研修 ・介護施設・訪問看護ステーション等における医療安全の確保 ・3日間
①看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）の推進 ②医療安全管理	・災害看護対策委員会 (年6回) ・災害支援ナース新規登録者研修 ・災害支援ナースフォローアップ研修
③フットケア研修 (糖尿病重症化予防研修)	・訪問看護入門研修 ・訪問看護師養成講習会
④災害支援ナースの養成	・訪問看護推進研修（訪問看護従事者・オリーブナース） ・県等との共催研修ほか
(6)訪問看護研修【重1-3】	・学会委員会 (年10回) ・第35回香川県看護学会（2021年1月）
(7)その他	・看護学会誌第11巻の発刊（8月） ・研究の基本・研究の個別指導、研究指導者のための研修を開催
2) 看護研究の推進【重3-1】	
(1)第35回香川県看護学会の開催・評価	
(2)香川県看護学会誌の発行	
(3)看護研究の取組み支援	

<p>3) 図書室機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)看護専門図書・雑誌・資料等の収集</li> <li>(2)司書アシスト4（図書管理システム）の活用</li> <li>(3)文献検索サービス</li> <li>(4)図書室ホームページ</li> </ul> <p>4) 研修管理統合システムの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)研修管理システムの充実</li> <li>(2)キャリナース研修受講履歴の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活用が促進されるような蔵書の整備と充実</li> <li>・ホームページでの新刊図書案内</li> <li>・ホームページの充実</li> <li>・医学中央雑誌ネット検索、最新看護索引Web検索、キャリナース「資料室」検索</li> <li>・統計ソフト利用の推進</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講履歴管理システムの活用（キャリアアップかがわ）</li> <li>・会員カードのバーコード活用による研修受付</li> <li>・キャリナース登録の推奨、登録会員数の増加</li> </ul>
---	---

## 2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事 業 内 容	
<p>1) ナースセンター事業の強化【重2-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ナースバンク事業           <ul style="list-style-type: none"> <li>(a) 求人・求職登録</li> <li>(b) 無料職業紹介</li> <li>(c) 看護職就労支援</li> <li>(d) 潜在看護師の就労支援</li> <li>(e) 看護職員確保・定着の促進</li> </ul> </li> <li>②ナースセンター調整推進事業</li> <li>③かがわナースナビの活用推進</li> <li>④看護職員就職支援</li> <li>⑤看護職への進路選択支援</li> </ul> <p>2) 看護職の働き方改革への取り組み事業【重2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)多様な勤務形態導入促進事業           <ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機関等管理者・中間管理者研修</li> <li>②「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」開催</li> <li>③好事例の紹介</li> <li>④看護代表者協議会での情報交換</li> <li>⑤医療環境改善支援センターの活動との協働</li> </ul> </li> <li>(2)会員の社会経済福祉向上支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ナースセンター事業担当者会議</li> <li>*ナースセンター相談員研修</li> <li>・ナースバンク委員会 (月1回)</li> <li>・看護職の定着・確保の「総合拠点」としての活動</li> <li>・NCCS、届出支援システム「とどけるん」の管理運用</li> <li>・再就業支援・相談、求人相談、各種相談</li> <li>・サテライト相談（ハローワーク高松・丸亀・観音寺で実施）</li> <li>・看護職就労支援交流会の開催 年2回</li> <li>・看護力再開発講習会開催   基本コース 年2回（1月）   看護基礎技術コース 年6回（8月～12月）</li> <li>・看護職員確保状況調査の実施（5月～7月）</li> <li>・ナースセンターニュース発行 年2回（4月、10月）</li> <li>・ナースセンター事業運営委員会 年1回（10月）</li> <li>・かがわナースナビによる看護関係の最新情報の提供</li> <li>・看護職員合同就職説明会の開催   高松シンボルタワーホール棟1階展示場、市民ギャラリー</li> <li>・ハローワークとの協働による就職フェアの実施</li> <li>・中・高校生等を対象にふれあい看護体験   37施設（予定）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>*看護労働担当者会議</li> <li>・看護職の労働時間管理の適正化に向けた取り組み</li> <li>・「夜勤・交代制勤務ガイドライン」の普及</li> <li>・年数回</li> <li>・実態調査（6月）</li> <li>・推進ワークショップ（7月）</li> <li>・推進フォローアップワークショップ（2月）</li> <li>・ホームページ、看護だより等</li> </ul> <p>・社会経済福祉委員会（労働担当者委員会） (年8回程度)</p>

## 3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事 業 内 容	
<p>1) 各職能の専門性強化に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)保健師職能活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域包括ケアシステムの推進【重1-1】</li> <li>②保健師の育成と現任教育体制の検討</li> <li>③統括保健師の役割・機能の普及と配置の推進</li> <li>④職能上の課題と対策検討・提言</li> </ul> </li> <li>(2)助産師職能活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域と施設とのネットワークの検討【重1-2】</li> <li>②助産実践能力習熟段階（CLoCMiP®）の推進</li> <li>③職能上の課題と対策検討・提言</li> <li>④院内助産・助産師外来・助産師出向の推進【重1-4】</li> </ul> </li> <li>(3)看護師職能Ⅰ活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>①看・看連携の促進とネットワーク推進</li> <li>②職能上の課題発見と提言</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*全国職能委員長会 1回</li> <li>*地区別職能委員長会（鳥取県）</li> <li>*日本看護協会全国職能別交流集会（福岡）</li> <li>・県看護協会職能集会の運営</li> <li>・看護だよりに毎回活動記事掲載（年4回）</li> <li>・理事会で進捗状況報告・相談・検討</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院や施設との連携強化・ネットワーク構築のための検討（3職能合同）</li> <li>・職能合同企画による研修会の開催</li> <li>・中堅期保健師研修の協働開催（県・高松市・協会）</li> <li>・新人保健師研修の開催（5日間）</li> <li>・中堅期ファシリテーター研修及び事例検討</li> <li>・全国保健師長会との連携</li> <li>・保健師職能委員会 (月1回)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と施設との連携（継続看護連絡票の検討） (保健師職能と合同)</li> <li>・新人助産師研修会の開催</li> <li>・中四国合同ワークショップ（島根県開催：日時未定）</li> <li>・研修の情報発信（ニュースレター、オンデマンド、他団体）</li> <li>・助産師職能委員会 (月1回)</li> <li>・事業報告会の開催 (助産実践能力推進に関する研修会の開催)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師職能委員会 I (月1回)</li> <li>・全国看護職能Ⅰ委員長会との連携</li> <li>・意見交換会及び情報共有会開催</li> <li>・関係者への情報発信と課題の集約</li> </ul>

<p>(4)看護師職能Ⅱ活動【重1-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①施設看護職の資質向上とネットワークの推進</li> <li>②看取りガイドラインの普及</li> <li>③職能上の課題発見と提言</li> </ul> <p>2) 看護政策力の強化【重4-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)県行政との懇談会開催</li> </ul> <p>(2)香川県看護代表者協議会運営【重4-1】</p> <p>(3)日本看護協会の重点政策・重点事業を県で展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①看護師基礎教育4年制化への制度改革活動【重4-2】</li> <li>②ナース・プラクティショナー(仮称)制度構築の理解と推進協力活動【重4-3】</li> <li>③「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」の普及活動【重3-3】</li> <li>④准看護師制度が持つ課題の共有活動【重4-4】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設看護管理者交流会の開催</li> <li>・看取り研修の実施</li> <li>・看取りガイドラインの活用推進のための研修会の開催</li> <li>・関係者への情報発信</li> <li>・看護師職能委員会Ⅱ</li> </ul> <p>(月1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香川県関連部課等への要望・提言</li> <li>・看護政策研修会開催</li> <li>・代表者宣言発出</li> <li>・代表者協議会—教育部門の活動</li> <li>・会員数拡大(入会率50%)活動</li> <li>・看護師基礎教育4年制の課題の把握と広報</li> <li>・研修会・交流会により制度構築の理解の推進</li> <li>・看護師職能による「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」の普及活動</li> <li>・准看護師が持つ課題把握</li> <li>・ステップアップ研修会開催</li> </ul>
---	--

#### 4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益目的事業)

事業内容	
<p>1) 地域包括ケアの推進【重1-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)支部活動地域看護の連携活動の強化</li> <li>(2)支部活動における他職種との連携推進</li> <li>(3)包括的な母子支援事業【重1-2】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催(7支部合同による)</li> <li>・看護職連携会議・交流会等の開催</li> <li>・市町等の関係会議への参画</li> <li>・地域行事、コミュニティ活動等への参画</li> <li>・支部活動報告会の開催</li> </ul> <p>(年1回3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携のための会議・交流会の開催</li> <li>・3職能協働による切れ目ない支援への取り組み</li> <li>・医療的ケア児への在宅移行支援について現状把握</li> </ul>
<p>2) 在宅療養生活を支える訪問看護等の強化【重1-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)訪問看護段階別研修事業</li> <li>(2)在宅医療及び訪問看護推進事業</li> <li>(3)訪問看護推進事業</li> <li>(4)訪問看護支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*担当者会議(日程未定)</li> <li>・訪問看護師養成講習会</li> <li>・セミナー及び集合講習</li> <li>・訪問看護推進研修</li> <li>・現任研修: 在宅ケア・訪問看護師、オリーブナース等</li> <li>・管理者研修: ステーション所長、管理者</li> <li>・訪問看護入門プログラムによる研修会の開催</li> <li>・病院及び訪問看護ステーション見学実習</li> <li>・訪問看護推進委員会</li> <li>・訪問看護推進協議会</li> <li>・訪問看護ステーション連絡協議会運営支援</li> <li>・訪問看護ネットワーク支援事業システム運営</li> <li>・訪問看護サポート事業(電話相談・出張相談・コンサルテーション)</li> </ul> <p>(5月募集開始)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>(5)在宅ケアサービスの提供</li> <li>※高松ケアサポートセンターみちしるべ:</li> <li>高松訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護在宅ケアステーションみちしるべの再編統合後の呼称</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業所運営</li> <li>・質の高いケアの提供及び地域への貢献</li> <li>①高松ケアサポートセンターみちしるべ</li> <li>②訪問看護ステーションくくぶ</li> <li>③まるがめ訪問看護ステーション</li> <li>・訪問看護ステーション連絡協議会との連携</li> <li>・訪問看護ネットワーク強化事業の推進</li> </ul>
<p>3) 「健やか香川21」「健やか親子21」の推進【重1-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)まちの保健室事業(生活習慣病予防支援)</li> <li>(2)たばこ対策の推進事業</li> <li>(3)学校教育への協力</li> <li>(4)子育て支援事業</li> <li>(5)従事者育成事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健やか香川21」事業推進委員会</li> <li>・健康相談(さぬきこともの国) 奇数月第3土曜日 13:00~15:30</li> <li>・高松ケアサポートセンターみちしるべ 母子支援を中心 第2・第4木曜日 10:00~12:00 高齢者介護を中心 第1・第3木曜日 13:30~15:00</li> <li>・扇町事務所 毎週水曜日 13:30~15:30</li> <li>・県・市町・関係団体への協力 スポーツレクリエーション祭、ボランティアフェスティバル等(年3回)</li> <li>・看護の日・看護週間等行事の実施(1~7支部)</li> <li>・まちの保健室と同時開催: 奇数月第3土曜日</li> <li>・県民・高校生・大学生等へ啓発活動</li> <li>・世界禁煙デー(5月31日)行事への参画</li> <li>・「いのちのせんせい」授業に派遣(義務教育課) 小・中学校97校予定</li> </ul>
<p>4) 地域福祉関連事業</p> <p>5) 喫痰吸引等研修事業【重1-3】</p> <p>6) 不妊・不育症相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川県子育て県民会議等行事に協力 いい育児の日フェスティバルに参加</li> <li>・地域子育て支援、相談(さぬきこともの国)</li> <li>・従事者研修 まちの保健室1回、いのちのせんせい1回</li> <li>・高松市指定避難所(研修センター)</li> <li>・高松市指定まちかど急救ステーション(研修センター・みちしるべ)</li> <li>・国分寺町ボランティア協会等への協力</li> <li>・喀痰吸引等研修実施委員会の開催</li> <li>・介護職員等に対する研修の開催</li> <li>・指導者講習の開催</li> <li>・看護職等による不妊・不育症相談(電話・来所) 毎週月~金 10:00~16:00</li> </ul>

## 5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1) 災害時の看護支援活動	*災害看護担当者会（未定） ・香川県との合同訓練（8月予定） ・日本看護協会との合同訓練（未定） ・災害発生時、日看協会・他府県と連携・支援・派遣 ・災害支援ナースの登録と更新 ・災害支援ナースフォローアップ研修 ・災害支援ナース養成研修（基礎編） ・災害支援ナース養成のための啓蒙活動 ・災害支援ナース新規登録者研修 ・必要物品の点検（年1回） ・当会における災害対応マニュアルの見直し
(1)災害時看護支援 ①灾害支援活動 ②灾害支援ナース育成	
2) 当協会における災害時の対策及び活動	
3) 日本看護協会との連携	*理事会 *法人会員会（6回程度） *日本看護協会通常総会 *地区別法人会員会 (年6回程度)
4) 第51回日本看護学会－ヘルスプロモーション－学術集会企画【重3-2】	・2020年9月29・30日開催に向けた企画・運営の準備

## 6. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1) 広報活動	*広報担当役員会議
(1)県民・看護職・会員への情報提供の充実 ①ホームページの充実 ②看護だよりの発行  ③社会への広報強化	・広報出版委員会（年8回程度） ・看護関連情報、協会事業活動の更新 ・年4回発行（1月、4月、8月、10月） ・内容などについての評価、検討 ・ホームページ掲載 ・マスマディアの活用 ・計画的なニュースリリースの発行
(2)「看護の心」普及促進 ①「看護の日・看護週間」  ②ふれあい看護体験	・令和2年度「看護の日制定30周年」記念行事 ・記念講演会 14時～15時30分 講師：山本 英照 氏 ・1～7支部活動による「まちの保健室」 ・医療施設及び訪問看護ステーションにおけるふれあい看護体験
2) 渉外活動	
(1)関係機関・団体との連携、協力 ①県・市町との連携・協力 ②関係団体との連携・協力	・委員会での発言、情報交換、事業協力等 ・医療推進協議会等への参画、事業協力等
3) 看護職賠償責任保険制度の活用	・看護職賠償責任保険制度の情報提供
4) 組織に関する事項	
(1)協会組織の強化 ①公益社団法人の運営	*事務担当者会議（未定） (年1回)
②看護職能団体活動強化のための入会促進活動 【重4-1】 ③会員サービスの充実	・役員、職員の研修会開催 ・各ステーションにおける会計入力マニュアルの活用、検証 ・未入会者・施設への入会案内（目標入会率46%以上） ・入会促進のための施設訪問
(2)円滑な組織運営・評価 ①諸会議の開催  ②支部事業と連携・支援	・定期総会 ・委員会（職能） (委員会) (合同) ・理事会（年7回）、業務執行理事会（月2回） ・香川県看護代表者協議会（支部別1～2回、合同1回） ・地域医療構想調整会議等、各種会議への参加  ・「新会員情報管理体制」（ナースシップ）の管理・運用
(3)会員登録管理・運営 ①日本看護協会との契約の締結・維持 ②「新会員情報管理体制」（ナースシップ）の管理・運用 ③キャリナースの広報	*新会員情報管理体制（ナースシップ）担当者会議 ・キャリナースの広報（ホームページ・看護だより・研修等） ・運用上の課題、問題点の明確化 ・職員研修（各自1回以上の研修参加） ・新規採用者のスムーズな業務遂行のため
(4)職員の資質向上と福利厚生 (5)各種マニュアルの充実 (6)時間管理 (7)人間関係、協力体制の充実 (8)入社・退社誓約書の遵守・啓蒙	
5) 施設管理に関する事項	
(1)建物設備の管理・運営  (2)費用の積立	・訪問看護ステーションごくぶ新築工事進捗状況の管理 ・看護研修センター、訪問看護ステーション、高松ケアサポートセンターみちしるべ、駐車場 ・設備の整備、保守、修理等 ・施設保全マニュアル実践 ・施設整備保守計画の策定 ・会館建替積立資産（減価償却引当資産）積立 ・会館修繕積立資産（特定費用準備資金）積立

報告事項 令和2年度 収支予算(案)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	2,000,000	2,000,000		4,000,000
受取入会金	2,000,000	2,000,000		4,000,000
受取会費	22,800,000	22,800,000		45,600,000
受取会員維持管理費	22,800,000	22,800,000		45,600,000
受取会員維持管理費	10,000,000	10,000,000		20,000,000
事業収益	10,000,000	10,000,000		20,000,000
研修事業等収益	330,589,000			330,589,000
一般研修事業収益	27,545,000			27,545,000
認定看護管理者教育事業収益	9,400,000			9,400,000
その他収益	15,345,000			15,345,000
受取委託費	2,800,000			2,800,000
看護職員合同就職説明会事業収益	40,194,000			40,194,000
日本看護学会学術集会参加費収益	655,000			655,000
訪問看護事業等収益	11,385,000			11,385,000
訪問看護ステーション事業収益	250,810,000			250,810,000
複合型サービス事業収益	179,000,000			179,000,000
訪問看護ネットワークセンター事業収益	40,000,000			40,000,000
居宅介護支援事業収益	8,160,000			8,160,000
受取補助金等	23,650,000			23,650,000
受取補助金	11,157,000	50,000		11,207,000
受取助成金	1,200,000			1,200,000
受取助成金	8,127,000			8,127,000
受取補助金等振替額	1,830,000	50,000		1,880,000
受取寄付金		800,000		800,000
受取寄付金		800,000		800,000
固定資産受贈益	200,000			200,000
固定資産受贈益振替額	200,000			200,000
雑収益	5,240,000	4,550,000	△ 1,920,000	7,870,000
手数料収益	100,000	10,000		110,000
雑収益	5,140,000	4,540,000	△ 1,920,000	7,760,000
経常 収 益 計	381,986,000	40,200,000	△ 1,920,000	420,266,000
(2) 経常費用				
事業費	399,798,000		△ 1,920,000	397,878,000
役員報酬	18,000,000			18,000,000
給料手当	218,920,000			218,920,000
退職給付費用	6,330,000			6,330,000
法定福利費	31,580,000			31,580,000
福利厚生費	940,000			940,000
会議費	210,000			210,000
旅費交通費	8,700,000			8,700,000
通信運搬費	5,160,000			5,160,000
研修費	1,655,000			1,655,000
減価償却費	19,770,000			19,770,000
消耗品費	5,320,000			5,320,000
新聞図書費	605,000			605,000
修繕費	3,430,000			3,430,000
印刷製本費	3,450,000			3,450,000
光熱水料費	5,820,000			5,820,000
支払手数料	810,000			810,000
賃借料	14,380,000		△ 1,920,000	12,460,000
広告宣伝費	250,000			250,000
保険料	2,870,000			2,870,000
涉外費	250,000			250,000
諸謝金	25,300,000			25,300,000
諸会費	185,000			185,000
租税公課	5,340,000			5,340,000
医療材料費	680,000			680,000
車両費	3,240,000			3,240,000
支払寄付金	10,000			10,000
委託費	16,053,000			16,053,000
雜費	540,000			540,000
管理費				
役員報酬	11,020,000			11,020,000
給料手当	2,700,000			2,700,000
退職給付費用	800,000			800,000
法定福利費	170,000			170,000
福利厚生費	350,000			350,000
会議費	130,000			130,000
旅費交通費	60,000			60,000
通信運搬費	300,000			300,000
減価償却費	1,700,000			1,700,000
消耗品費	310,000			310,000
新聞図書費	80,000			80,000
修繕費	40,000			40,000
印刷製本費	400,000			400,000
光熱水料費	300,000			300,000
支払手数料	250,000			250,000
賃借料	1,100,000			1,100,000
広告宣伝費	10,000			10,000
保険料	240,000			240,000
涉外費	100,000			100,000
諸謝金	600,000			600,000
諸会費	50,000			50,000
租税公課	100,000			100,000
支払負担金	400,000			400,000
車両費	10,000			10,000
支払寄付金	10,000			10,000
委託費	500,000			500,000
雜費	10,000			10,000
経常 費 用 計	399,798,000	11,020,000	△ 1,920,000	408,898,000
経常 増 減 計	△ 17,812,000	29,180,000	0	11,368,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0		0
当期 経常外財産増減額	0	0		0
当期 一般正味財産期首残高	△ 17,812,000	29,180,000		11,368,000
一般正味財産期末残高				1,102,100,000
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 2,030,000	△ 50,000		△ 2,080,000
当期指定正味財産期首残高	△ 2,030,000	△ 50,000		137,292,001
指定正味財産期末残高				135,212,001
III 正味財産期末残高				1,248,680,001

## 予算の概要

収益については、会員数は前年度より100人増の7,600人を見込んでいます。事業収益、受取補助金等や雑収益は、日本看護学会学術集会開催による収益を見込んで増額となっています。

費用については、日本看護学会学術集会開催経費、事業所の建築や再編・統合による改修工事、キャリアアップかがわ・ほうかんネットシステムの更新等を見込んだ予算を計上しています。

# 職能委員会活動報告

## 保健師職能委員会

委員長 香西真由美

2020年2月29日（土）に福岡輝栄会病院 鈴宮寛子先生を講師にお迎えし、「周産期メンタルヘルスケアの実践から見える多職種連携のあり方を考える～妊娠期からの切れ目のない母子支援のための体制構築に向けて～」の研修会を開催する予定でしたが、新型コロナウィルス肺炎の感染拡大防止のため、研修会は急遽中止となってしまいました。研修会の参加を予定されていた方にお詫び申し上げます。今後、改めて研修会を開催する目途が立ちましたら、ご案内をさせていただきますので、その際には是非ご参加ください。

また、「妊娠期から子育て世代への切れ目ない支援」のために、昨年取りまとめを行った地域の病院の取り組み、助産師・看護師への支援の視点等に加え、今年度は関係機関との連携を容易にすることを目的に、産科等医療機関の連携窓口の一覧を始め妊娠、出産、産婦健診などの対応状況、市町等担当部署などを盛り込んだ、支援ガイドブックを作成中です。今後、県内の産科等医療機関、市町等の担当者に配布する予定です。

## 助産師職能委員会

委員長 野口 純子

香川県委託事業として香川県看護協会で開催している新人助産師研修は、今年度で9年目となりました。2月15日（土）最終の新人助産師研修を開催しました。母子訪問を担当しているめぐみ助産院の小原井恵美先生から「産後の支援を考える～こんにちは赤ちゃん訪問について～」についてお話ををしていただいた後、新人研修のまとめと意見交換を行いました。新人助産師からは、「自分の目指す助産師像に早く近づけるように日々の経験を大切にし向上心を持って、何事にも取り組んでいきたいと思う。今できていることで満足せず、基礎的な知識・技術だけでなく妊娠褥婦さんに、どのようにかかわっていくべきなのか、言動一つひとつを大切にしたい。助産師として関わる女性と赤ちゃんが安全で、笑顔が溢れるように関わりをしていきたい。」という感想が聞かれました。終了後、安藤幸代会長から激励の言葉と修了証が一人ひとり手渡されました。

今年度の受講生で、延べ152名の新人助産師が研修を修了しました。新人研修を受講した助産師のこれから活躍に期待したいと思います。さらに、新人助産師研修から2年目に繋げる継続教育の重要性を感じております。今後も職能委員会活動へのご支援とご協力をお願いいたします。



## 看護師職能委員会Ⅰ 病院領域

委員長 村井由紀子

看護師職能委員会Ⅰでは、令和元年12月21日に「地域包括ケアシステム推進に向けた行政保健師と看護管理者の連携」をテーマとして交流会を開催し、51名の看護管理者、保健師の皆様の参加がありました。今回は、病院看護管理者と地域包括支援センター保健師が連携してかかわった認知症患者への介入事例について発表していました。時間いっぱいの活発な意見交換が行われました。各グループでそれぞれの立場から日頃問題と感じていることや今後の課題について話し合うことができました。今後も保健師との交流会を開催してほしいとの声も聞かれました。

また、病院におけるクリニカルラダー導入・活用の実態を把握するために県内で会員の在籍する有床病院を対象としてアンケート調査を実施し、30施設からの協力を得ることができました。今後アンケート結果の分析を行い、課題を明らかにしていく予定です。

## 看護師職能委員会Ⅱ 介護・福祉施設・在宅領域

委員長 山西 育子

看護師職能委員会Ⅱでは、令和2年1月17日に高齢者介護施設看護管理者研修を開催しました。高齢者介護施設看護管理者の人材育成のための看護師クリニカルラダーの活用を目的として介護老人保健施設わたつみ苑におけるクリニカルラダーⅠの活用の現状報告のあと情報交換会を行いました。また、令和2年2月8日に高齢者介護施設における看取り研修会・交流会を開催しました。「家族支援」をテーマとし、あさひクリニックの西口潤先生を講師にお迎えして「高齢者施設と委託医との連携」についてのお話をいただきました。高齢者介護施設の看護職が自施設で看取り研修が開催できるよう講師養成を目的とし、看取りガイドラインに沿った研修ガイドブックを配布し説明を行いました。研修後の交流会では、看護職員が少ない介護施設ではクリニカルラダーの活用、看取り研修の講師養成は困難な現状ではあるが、前向きに取り組みたいとの姿勢が感じられる意見交換会となりました。今後も皆様のご協力をよろしくお願い申します。

# 令和2年1月26日 第36回 香川県看護学会開催

メイン  
テーマ

## 未来を拓き、暮らしを支え続ける看護の力 「生(活)きる力を支援する」



### 第36回香川県看護学会を終えて

学会委員長 松村 千鶴（香川県立保健医療大学）

この度、第36回香川県看護学会を会員の皆様のご協力のもと開催できましたことを心から感謝申し上げます。本学会の一般演題は口演発表が10題、示説発表が14題、参加者数は470名とこの十数年で最も盛大な学会となりました。

今回のメインテーマは「未来を拓き、暮らしを支え続ける看護の力「生（活）きる力を支援する」といたしました。これからは、病気療養が必要になると自宅で過ごしながら適切な医療を受けたいと望む人が益々多くなることが予測されます。或いは、終末期を迎えたときも自宅で穏やかに暮らしながら、家族に看取られながら最期を迎える人も多くなるかもしれません。

そうした背景から、日々の暮らしや生きる力を支え続けておられる先生方をお招きしました。基調講演ではNPO法人NEXTEP理事長 島津智之先生に「その人らしい生活を送るために地域連携」を、特別講演では国立成育医療研究センターもみじの家ハウスマネージャー 内多勝康先生に「医療的ケアがあっても安心して暮らしたい」をご講演いただきました。先生方のご講演は、生活支援に取り組まれた経緯、現在までの活動状況、今後の展望など、非常に興味深く感動的なご講演内容でした。さらに、今回は訪問看護や訪問診療、在宅支援薬局など在宅に関する相談コーナーを設けました。また、香川大学医学部看護学科教授 谷本公重先生による研究相談、企業展示ブースなど多彩なプログラムを企画いたしました。

このように、本学会では在宅における医療や看護が病気や死を非日常のものとせず、日々の暮らしの中で支え続け、生きる力になれることを強く願っております。今後も本学会が皆様の研究・交流の場となり、香川の看護の発展に寄与することを祈念いたします。



講演発表の質疑応答



会長開会の挨拶

## 【基調講演】

### テーマ 「その人らしい生活を送るための地域連携」



講師 NPO法人 NEXTEP 理事長 島津 智之 氏

今回の基調講演は 国立病院機構熊本再春医療センターの小児科医師でもあり、NPO法人NEXTEP理事長 島津智之先生を講師にお迎えし「その人らしい生活を送るための地域連携」のテーマで、ご講演いただきました。

先生は小児科医として障害児支援に取り組まれておられます。近年医療ケアを必要とする子供たちが増加しており、人工呼吸器をつけて在宅へ退院する子供は10年で10倍に増え、24時間家族は吸引などの医療ケアを行い、1時間以上かけて通院する困難さを知り、訪問診療やレスパイト入院などの取り組みを行っています。また、在宅は医療を提供する場所ではなく生活を豊かにする場所であるという考え方から、NPO法人を立ち上げ小児専門訪問ステーション「ステップ♪キッズ」訪問介護事業所「ドラゴンキッズ」障害児通所施設「ポンポン」などを開設しています。

地域資源の活用（ネットワーク）が必要であることをお話ししていました。今回、沢山の頑張っている子供たちやその家族の写真を見せていただいて、多様性を認めることのできる社会や、一番弱い立場にある人達が笑顔になれる社会づくりのために、私たち一人ひとりがそれぞれの立場で、看護の力をどう生かしていくか考えさせられる貴重な講演でした。また当日はNEXTEPが運営する「久遠チョコレート」の販売も行われ、準備された限定50個はすぐに完売となっていました。

(広報出版委員 豊嶋 貴代)

## 【特別講演】

### テーマ 「医療的ケアがあっても安心して暮らしたい」



講師 国立成育医療研究センター「もみじの家」  
ハウスマネージャー 内多 勝康 氏

元NHKアナウンサーの内多勝康さんが、福祉分野に関心を持つようになったのは、NHK時代です。新たな勤務先の高松放送局で、報道番組「クローズアップ現代」で放送された、NICU（新生児集中治療室）の取材が転機となりました。その後、医療技術の進歩で新生児救命率が上がった一方、医療処置が必要なまま自宅に戻る赤ちゃんが増加、退院後の家族に、ケアの負担がのしかかっているという現実に直面しました。問題意識は深く脳裏に刻まれ、平成25年に社会福祉士の資格を取得、28年3月にNHKを退職し4月から「もみじの家」ハウスマネージャーに就任されました。

もみじの家は、『重い病気を持つ子どもと家族一人ひとりがその人らしく生きる社会をつくる』という理念を掲げています。「50代で飛び込んだ新しい世界。利用者の方が喜んでくれる笑顔が僕の唯一のエネルギー」と話してくださいました。施設利用者や家族の様子も紹介され、内多氏が話す、「医療的ケア児に関する問題は、家族だけでなく、社会で支えていく問題」だということを改めて認識することができました。また、在宅ケアを支える看護専門職への期待も話されました。医療的ケア児、子供の成長を支える、地域から求められる看護職の役割を考える良い機会となりました。

(広報出版委員 十川 美香)



示説発表



在宅歯科診療相談

# 支部活動報告

## 第1支部理事 赤松美智代

2月8日(土)「意思決定支援について学ぶ」として研修会を行い、テーマ「人生最終段階を支援するための課題」としてグループワークを行いました。参加者は看護師が多く施設の介護職員など35名の出席でした。体調不良や新型コロナの影響もあり参加者は予定より少ない状況ではありましたが活発な意見交換が行われ、特に行政の取り組みにはとても関心を寄せていたのは印象的で、有意義な交流会となりました。

今後も多職種連携のために看護職の役割強化に向けた活動を展開していきたいと思います。



## 第2支部理事 中 久美子

第2支部は、小豆医療圏地域包括ケア連絡会の介護部会と共に地域包括ケア推進に向けた活動を行っています。今年度はアドバンスケアプランニングを広める活動と意思決定支援にかかる研修会、出前講座の開催など、看看連携・多職種連携強化のための取り組みを行いたいと思います。地域での場づくり、多職種連携・協働に看護が貢献できるような看護の機能強化に向けて活動していきます。

## 第3支部理事 原瀬美千代

屋島地区の看護職連携活動では、地域住民とともに看護職としてできることから少しづつ活動を行っています。その過程で、まずは看護職のネットワークづくりを強化する必要があるのではと考え、2月21日(金)に第1回屋島地区看護職連携交流会を開催しました。そこでは、地域の実情や施設紹介などによりあらゆる場で働く看護職が「繋ぐ」ことの重要性を再認識することができました。

今後も看護職連携を強化しつつ地域活動に参画していくと考えています。



## 第4支部理事 池内真理子

地域包括ケアシステムの構築、継続進化するため、地域住民を中心に多職種連携のネットワークの強化を推進しています。

令和元年10月交流会を実施、訪問看護ステーションからの事例紹介のうちグループ討議を実施、令和2年2月には、訪問看護ステーションの機能について7施設の紹介を通して訪問看護の意義など高齢者を取り巻く現状や各々の施設の役割、機能など在宅支援に向けての情報共有となり、有意義な意見交換となりました。

今後も交流会を希望する声があり、令和2年度も計画、推進していきます。

## 第5支部理事 藤原久己子

2月22日(土)にわが町の看護チーム交流会を開催しました。今回は病気や障害を持ちながら地域で生活する方に視点を当てた「看護を繋ぐ」ための看護職の役割をテーマにパネルディスカッションとワールドカフェ方式のグループワーク開催し、58名の参加がありました。パネルディスカッションでは、立場の異なる看護師がそれぞれの現状や要望を提案し、



その後、意見交換を行いました。お互いの役割が理解でき、果たすべき課題も明確になりました。今後も、職種間連携を強化し、地域の皆さまが安心して暮らせるように支援していきます。

## 第6支部理事 武森八智代

今年度は、地域包括ケアにおける看護の機能強化を目的に、地域の医療職の皆さんと合同で「懇談会」を開催いたしました。顔の見える関係からスタートし、引き続いて2月19日(水)には、「意思決定を支援するためのACP」をテーマに看護職の皆さんとグループワークを行いました。患者・家族の意思を引き継ぐこと、希望を繋ぐためには、医療従事者の連携が重要になってきます。看護職の密な連携とファシリテーションする力で引き続き、患者・家族の意思決定を支えるACPが実現できるよう取り組んで参ります。

## 第7支部理事 森安 浩子

令和元年度は地域包括ケア交流会「観音寺・三豊地域で暮らし続けるためのACP」として、11月10日(日)、12月8日(日)に開催しました。第1回目は「ACPを実践する前に理解しておくこと」を学び、観音寺市・三豊市で住民対象に行っている講座などを調査し報告しました。第2回目はACPの4事例報告と「もしバナゲーム」を行い、自分自身のこととして、またそれぞれの職種として考えることができました。必要な人に、必要なことを、タイミングよく、支援できるように取り組みを継続していきたいと考えています。



## 令和元年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルを受講して

香川大学医学部附属病院 山本亜由美

令和元年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルは、6月19日に開講されました。12月6日までの6ヶ月に渡り、各施設から35名が受講しました。セカンドレベルでは2つの到達目標がありました。1.組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護過程を展開できるでは、各施設・部署の「あるべき姿」について支援者の助言を頂きながら無事12月5日に看護管理実践計画書の発表を終えることができました。今後も、分析と課題の抽出を行いながら「あるべき姿」を目指して実践したいと思います。2. 保険・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができるでは、それぞれの講師から現在の医療のあり方、福祉サービスに対して看護師のあり方と活用、全体像を捉えたマネジメントなど多くの事を学びました。これらの学びを活かし、管理者としての責務を遂行していきたいと思います。



## 令和元年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会を受講して

かがわ総合リハビリテーションセンター 別所 始

本講習会では、40日間にわたり、臨地実習指導に関する様々な知識や指導技術を学ぶことができました。臨床現場では得られない、新しい指導方法を学ぶことができ、今までの指導方法を振り返る機会にもなりました。講義では、講師の先生方からの質問やグループで考える機会もあり、分からぬことを考える緊張感や不安は、学生の気持ちでもあると自らが学習者になることで気づくことができました。指導案作成に当たっては、メンバーが今までの学生との関わりや指導方法についてリフレクションを行い、抱えている悩みや、思い、願いに気付くことができ、主体的に実習に臨める指導案を考えることができました。なによりも、同じ目標に向かって学ぶ仲間の存在はかけがえのないものであり、モチベーションにも大きく影響することが分かりました。今後は、臨床指導者も学生を理解し、個別性のある指導方法を取り入れ、相互主体的な関係を築いていくよう、施設全体で取り組みたいです。



## 看護職のワーク・ライフ・バランス推進フォローアップ・ワークショップ

令和2年2月15日(土)にフォローアップ・ワークショップを開催しました。取り組み3年目のおさか脳外科病院と2年目の高松平和病院の両病院ともミッショントビジョンを明確にして、おさか脳外科病院では勤務環境改善やワンチームでの取り組み、高松平和病院ではFISH!を実践され、中小規模病院のメリットを最大限に活用した取り組みを発表されました。

皆様のワーク・ライフ・バランスの取り組みが広がっていくことを願っています。

専務理事 三村 真吏



令和元年度

## 受賞者のご紹介

### 公衆衛生事業功労者 厚生労働大臣表彰

受賞おめでとうございます。永年のご活躍に敬意を表し、心よりお祝い申しあげます。



前香川県健康福祉総務課  
主幹

林 公子 様

高松市役所地域包括支援  
センター長

吉井由美子 様

## 看護管理者研修会を受講して

教育委員 石川 祐樹

令和2年2月9日(日)に厚生労働省保険局総務課 課長補佐 東善博先生を講師に迎え、医療保険制度の現状と課題・今後の展望について看護代表者等63名が研修を受講しました。

保健医療の動向について最新の情報を得て、看護管理に活用するというねらいで研修を行いました。研修内容は、次の4つのポイントを中心に説明されました。1. 社会経済の動向、人口構造の変化と医療費の動向 2. 「2040年」を見据えた社会保障・働き方改革の方向性 3. 医療保険制度をめぐる直近の状況 4. 今後の医療保険制度改革の展望と議論の状況についての説明でした。参加者からは、社会経済の動向を踏まえ、2040年を見据えた社会保障、令和2年度の診療報酬改定についてわかりやすく説明していただきとても参考になったとの意見が得られました。



## へき地診療所シリーズ 第2回



### 五名診療所

香川県立白鳥病院 前看護部長 松下 明美

五名地区は、町の中心から20km以上離れた標高約300メートルの山中にあり、昨年はTV番組「ポッソと○○家」でも取り上げられました。人口は132世帯283名(H27年調査)で高齢化も進んでいますが、近年は県外から若い人が移住し地域の活性化に力を入れています。四季折々の景色と、悠々と山で暮らすお猿さんが迎えてくれることもあります。

白鳥病院では、週3回(月・火・金曜日の午前10時~11時)、医師と看護師各1名で巡回診療を行っており、旧五名小学校の跡地にある活性化センター内の1室を診療所として利用しています。以前は、患者さんや家族の方が早くから待合室に集まり、お互いの近況を確認する和やかなコミュニティの場っていました。最近は人口減少が進み、1~3名程度の患者さんが受診する状況です。患者さんやご家族に体調や家での様子を確認すると、ふだん通りの生活の中で、自分のできることは自分でしながら年をとっていくことを受け入れていることを感じます。そのようななかで、地域の人達の絆は強く、人生の最後まで住み慣れた場所で暮らしたいと願う高齢者の方たちが大勢います。

地域の人たちが安心して少しでも長く自宅で過ごせるよう支援したいとの思いで、今日も巡回診療に向かいます。



# 令和2年度 5月～9月の研修

## 保存版

令和2年度 前半の研修についてご案内いたします。延期の研修につきましては、開催決定しだいホームページでご案内します。  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月末まで開催延期をいたします。



開催月	研修No.	研修名	研修日	研修時間等	申込期間
5月開催	1	DVD研修 令和2年度 診療報酬・介護報酬改定に関する説明	延期	延期	延期
	2	看護研究の基本	延期	9:30～15:30	延期
	3	新人看護職員多施設合同研修 新人看護職員対象	延期	5日間	延期
	4	論文の書き方	延期	9:30～12:30	延期
	5	臨床研究を完成させてみよう ～自分のベースに合ったサポートで～	延期	9:30～15:30	延期
	7	【新】後輩の自立を支援する指導・教育のあり方	延期	9:30～12:30	延期
	8	【新】【JNAラダーレベルIV到達のための研修】 看護倫理～倫理問題を話し合おう～	延期	9:30～15:30	延期
	9	【新】【JNAラダーレベルIII到達のための研修】 療養の場の移行における社会資源の活用	延期	9:30～12:30	延期
	10	【新】地域包括ケア時代の看護管理者に求められる役割と課題	延期	9:30～15:30	延期
	11	【新】【JNAラダーレベルII到達のための研修】 看護倫理 倫理って何？身近なところから考えよう	延期	10:00～16:00	延期
6月開催	12	新人看護職員多施設合同研修 実地指導者対象	延期	4日間	延期
	—	2020年度『重症度・医療・看護必要度評価者院内指導者研修』 （詳しくは、S-QUE研究会ホームページをご覧ください）	延期	—	延期
	14	【JNAラダーレベルIII到達のための研修】 小児の虐待を防ぐ～ファーストタッチで見抜く子供からのSOS～	延期	9:30～12:30	延期
	15	【JNAラダーレベルIII到達のための研修】 ケアに活かす画像の知識～読める・わかる・ケアにつながる～	延期	9:30～12:30	延期
	16	新人看護職員多施設合同研修 教育担当者対象	延期	4日間	延期
	17	新人看護職員多施設合同研修 研修責任者対象	延期	3日間	延期
	18	DVD研修「急性期看護補助加算・看護補助加算」対応研修 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	延期	未定	延期
7月開催	19	★「認知症ケア加算」に対応した研修 認知症高齢者の看護実践に必要な知識	延期	9:30～16:30	延期
	20	看護力再開発講習会 基本コース 第1回	延期	5日間	延期
	21	【新】地域包括ケアと看護をめぐる現状と課題	延期	13:00～16:00	延期
	22	★災害支援ナースの第一歩 災害看護の基本的知識 【災害支援ナース養成研修(基礎編)】	延期	9:30～16:30	延期
	23	査読の視点を学ぶ	延期	9:30～12:30	延期
	24	【新】【JNAラダーレベルII到達のための研修】 暮らしにつなぐ看護～病棟看護師がおこなう退院支援～	延期	9:30～15:30	延期
	25	看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ	延期	—	延期
8月開催	26	「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会	8/1(土)～ 8/2(日)	11日間	5/1～5/29
	27	事例研究とは	講師の都合により変更がある	9:30～12:30	7/5～7/19
	28	【新】【JNAラダーレベルIII到達のための研修】 看護倫理～倫理問題に強くなろう～		10:00～16:00	7/8～7/22
	29～34	看護力再開発講習会 看護基礎技術コース(演習)	8/19(水)～12/15(火)	6日間	各開催日の1週間前
	35	【JNAラダーレベルIV到達のための研修】 臨床推論～患者の病態予測をケアにいかす～	8/22(土) ～令和3年2/13(土)	9:30～12:30	7/22～8/8
	36	【新】新人看護職員多施設合同研修 新人保健師対象研修	8/20(木) ～令和3年2/13(土)	5日間	7/8～7/22
	37	新人看護職員多施設合同研修 新人助産師対象研修	8/22(土) ～令和3年2/13(土)	6日間	7/25～8/8
	38～42	訪問看護推進研修会 一般研修	8/22(土)～11/28(土)	5日間	各開催日の1週間前
	43～46	訪問看護推進研修会 看護実践能力向上研修	8/29(土)～11/21(土)	4日間	各開催日の1週間前
	47	訪問看護入門研修	8/29(土)・9/19(土)	1・5日間	8/1～8/15
9月開催	48	医療安全管理者養成研修(一部DVD研修)	8月～11月調整中	調整中	6/17～6/30
	49	【新】看護師のクリニカルラダー導入・活用に関する交流会	8月予定	8月予定	—
	50	法的観点からの看護記録のあり方	8/31(月)	9:30～12:30	8/3～8/17
	51	災害支援ナース フォローアップ	9月予定	13:30～16:30	—
	52	【JNAラダーレベルII到達のための研修】 現場で役立つ感染対策	9月5日(土)	9:30～12:30	8/8～8/22
	53	保健師助産師看護師実習指導者講習会	9/7(月)～12/3(木)	40日間	7/13～7/27
	54	【JNAラダーレベルII到達のための研修】 一般病棟でのせん妄予防対策	9/11(金)	13:00～16:00	8/14～8/28

# 理事会報告

第6回 令和2年2月1日(土) 9:00~12:40

## 協議事項

1. 令和2年度教育計画(案)について(承認)
2. セカンドレベルの修了認定(案)について(承認)
3. 令和2年度 認定看護管理者教育課程(ファーストレベル・サードレベル)募集要項(案)について(承認)
4. 令和2年度「看護の日制定30周年記念行事式典プログラム」(案)について(承認)
5. 令和2年度定時総会及び職能合同交流集会プログラム(案)について(承認)
6. 令和2年度職能委員・委員選出(案)について(承認)
7. 令和2年度香川県看護協会定時総会議長団、議事録署名人、選挙管理委員(案)について(承認)
8. 医療安全管理者養成研修の受講料(案)について(承認)
9. 訪問看護ステーションこくぶ事務所新築(案)について(承認)
10. 高松訪問看護ステーション及び在宅ケアステーションみちしるべの今後の運営(案)について(承認)
11. 令和2年度香川県看護学会開催(案)について(承認)

第7回 令和2年3月7日(土) 9:00~12:00

## 協議事項

1. 2019年度第3四半期会計報告、監査報告(案)について(承認)
2. 2019年度重点事業報告(承認)
3. 令和2年度重点事業(案)及び事業計画(案)について(承認)
4. 令和2年度年間行事予定(案)について(承認)
5. 令和2年度予算(案)について(承認)
6. 減価償却引当資産の目的外取り崩しについて(承認)
7. 令和2年度認定看護管理者教育課程(ファーストレベル)の応募状況と受講決定(案)について(承認)

第1回 書面理事会 令和2年4月20日(月)

## 協議事項

1. 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、令和2年度 定時総会の開催方法の検討について(案)(承認)
2. 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、香川県看護協会事業の中止・延期等の判断の決定について(案)(承認)

お知らせ



専門職能団体  
看護協会への入会を!!!

今後の研修会・記念行事等の  
変更・中止につきましては、  
公式ホームページでお知らせいたします。

- 1 公益社団法人香川県看護協会  
令和2年度「看護の日・看護週間」  
制定30周年記念式典は中止します。
- 2 届出専用サイト「とどけるん」から  
再就職への道を!

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」  
の一部改正により、看護職は離職時等に都道府  
県ナースセンターへ届け出ることが努力義務化  
されています。届け出た看護職に対し、都道府  
県ナースセンターが離職者の状況に合わせた支  
援を行います。

同僚やお知り合いの方で退職された方などが  
あれば、お声掛けをお願いします。

<https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>  
お問合せ：香川県ナースセンターにご連絡くだ  
さい。

電話：087-864-9075

FAX：087-864-9071

とどけるんPC&スマホ▶



- 3 令和2年度 繼続・新規・再加入の方、  
入会受付中!!(会員代表者様へお願ひ)

### 【継続の方】

「口座振替」が出来なかった場合は、各会員のご  
自宅へ「コンビニ払込用紙」が届きます。会員の皆  
さまにお声かけいただき、お早めに納入ください。

### 【新規・再加入の方】

有効期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

入会金：10,000円(看護協会へ初めて入会する方)

年会費：11,000円

(香川県看護協会費：6,000円)

+日本看護協会費：5,000円)

維持管理費：40,000円

納入方法：①納入 ②3年分割

必要書類：①納入計画書 ②納入証明書(※)

様式はホームページからダウンロード可能です。

(※)他県からの転入かつ直近10年間で他県の特定  
費用準備資金(建設資金等)に類する納入金額  
を納めている方のみ

書類の請求先：「入会申込書/会員情報変更届(緑  
色)」などは「香川県看護協会 庶務係」まで  
(TEL：087-864-9070)

## 編 集 後 記

新型コロナウイルス感染拡大防止対策が各施設で実施されています。

当協会でも委員会や研修等につきまして中止し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策  
を実施しています。

3月初めからは、小学校、中学校、高等学校など休校となり、日頃から感染症対策が大  
切であると気づかされました。

